

計画の施策体系（前計画との比較）

資料⑥

※ 網掛け部分は次期計画での「新規追加」項目です。

※【新】：新設項目・下線：前計画からの変更箇所です。

【柱 1:高齢期を自分らしく暮らせている】

現行計画（計画期間：令和 6～8 年度）		
基本施策	施策領域	めざす姿
(1)健康づくり・介護予防	①健康づくりの推進・介護予防の充実	健康づくりや介護予防ができる環境の中で主体的に取り組んでいる
(2)社会参画	①就労や趣味活動・生涯学習等の促進 ②高齢福祉分野のボランティア確保・育成 ③居場所・活動拠点の充実 ④高齢者の移動・外出支援	本人の意思に基づきいきいきと社会参画している
(3)高齢者虐待防止・権利擁護	①高齢者虐待の予防と対策の強化 ②成年後見制度等の利用支援	権利や尊厳が守られている

⇒

次期計画（計画期間：令和 9～11 年度）		
基本施策	施策領域	めざす姿
(1)健康づくり・介護予防	①健康づくりの推進 ②介護予防の充実	健康づくりや介護予防ができる環境の中で主体的に取り組んでいる
(2)社会参画	①就労や趣味活動・生涯学習等の促進 ②高齢福祉分野のボランティア確保・育成 ③居場所・活動拠点の充実 ④高齢者の移動・外出支援	本人の意思に基づきいきいきと社会参画している
(3)高齢者虐待防止・権利擁護	①高齢者虐待の予防と対策の強化 ②成年後見制度等の利用支援	権利や尊厳が守られている

【柱 2:介護等が必要になったときも安心して暮らせている】

現行計画（計画期間：令和 6～8 年度）		
基本施策	施策領域	めざす姿
(1)介護保険サービス	①介護保険サービスの計画的な整備 ②生活支援サービスの計画的な整備 ③介護保険制度の適正運営 ④介護給付の適正化	介護等の必要なサービスを安心して利用できている
(2)人材確保及び介護現場の生産性向上の推進	①介護人材の確保・定着支援 ②ケアマネジメントの人材確保・育成 ③介護認定等業務の効率化	介護に従事する人材が、いきいきと働ける環境づくりが進んでいる
<u>(3)地域包括ケアシステムの基盤</u>	①地域包括支援センターの機能強化 ②在宅医療・介護の連携強化 ③災害・感染症に対する備えへの支援	誰もが互いに協力しあい、共に暮らす地域社会が築かれている
<u>(4)認知症対策</u>	①認知症に関する理解・普及啓発の充実 ②認知症の早期発見・早期対応等の推進 ③認知症サポーター活動の推進 ④認知症等による行方不明者の早期発見	認知症の人や家族が安心して生活できている
<u>(5)見守り体制</u>	①家族介護者支援の充実 ②日々の見守り体制の充実	安心して地域生活が継続できる見守りの環境が整備されている

⇒

次期計画（計画期間：令和 9～11 年度）		
基本施策	施策領域	めざす姿
(1)介護保険サービス	①介護保険サービスの計画的な整備 ②生活支援サービスの計画的な整備 ③介護保険制度の適正運営 ④介護給付の適正化	介護等の必要なサービスを安心して利用できている
(2)人材確保及び介護現場の生産性向上の推進	①介護人材の確保・定着支援 ②ケアマネジメントの人材確保・育成 ③介護認定等業務の効率化	介護に従事する人材が、いきいきと働ける環境づくりが進んでいる
(3)地域包括ケアシステムの基盤	①地域包括支援センターの機能強化 ②在宅医療・介護の連携強化 ③災害・感染症に対する備えへの支援	誰もが互いに協力しあい、共に暮らす地域社会が築かれている
(4)在宅医療・介護連携の推進【新】	①在宅医療・介護連携強化【新】	医療・介護の一体的な提供体制が構築されている【新】
<u>(5)認知症施策の推進</u>	①認知症に関する理解・普及啓発の充実 ②認知症の早期発見・早期対応等の推進 ③認知症サポーター活動の推進 ④認知症等による行方不明者の早期発見	認知症の人や家族が安心して生活できている
(6)見守り体制	①日々の見守り体制の充実	安心して地域生活が継続できる見守りの環境が整備されている
(7)家族介護者の支援【新】	①家族介護者支援の充実【新】	介護者が安心して生活している【新】

